

しまねの森林

No 57

令和3年11月
通巻297号

S H I M A N E n o M O R I

特集 2021「しまねの森林」 フォトコンテスト結果発表！…………… P6・7



森林のトピックス

- 1 林業を変える！
最新機械を実証中
しまねの森林発行委員会
…………… P2・3
- 2 我が社の魅力向上
～株式会社美都森林～
しまねの森林発行委員会
…………… P4
- 3 森で学ぶ！林業を学ぶ！
島根県の林業講座のご紹介
島根県 林業課 林業普及スタッフ
…………… P5
- 4 「循環型林業推進
全国大会」が開催されました
島根県 林業課 林業普及スタッフ
…………… P8

森林の研究

- 県産スギ大径材から製材した
心去り平角に適した
乾燥スケジュールについて
島根県 中山間地域研究センター 木材利用科
…………… P9

インフォメーション

- 県民の森へ行こう！
(12月～2月のイベント情報)
…………… P10
- 2022「しまねの森林」
フォトコンテスト作品募集
…………… P11
- 現地フラッシュ
…………… P12

◀二代目島根林業PR大使「ネルソンス」

林業を変える！最新機械を実証中

循環型林業を更に推進するためには、原木生産や再生林の低コスト化を図り、森林経営の収益力強化につなげていく必要があります。

そこで、島根県ではICT機器や高機能な林業機械を活用した省力化技術の導入に向けた現場実証を県下7地域で実施しています。今回はそれらの最新技術の概要をご紹介します。

植えて育てる

県央



苗木運搬ドローン

期待される効果

- ・ 植栽作業の省力化

機能概要

- ・ 30kg 程度の運搬能力。
- ・ 一度にコンテナ苗 150 本を運搬できる。

これならわしでも運べるぞ



浜田



リモコン式多目的造林機械

期待される効果

- ・ 地拵え、下刈り作業の省力化

機能概要

- ・ 機械に乗らず、遠隔操作により伐根処理、かん木の刈り払い、下刈り作業が可能。

むむむ、あの大変な作業がリモコン操作でできるとは



松江



多目的造林機械

期待される効果

- ・ 地拵え、下刈り作業の省力化

機能概要

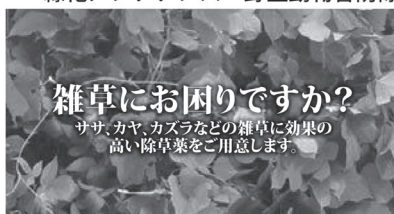
- ・ 伐根処理、かん木の刈り払い、下刈りなどが可能。
- ・ 下刈り幅は 2 m。

これらの機械について、実証事業によりコスト面や現地への

 正和商事株式会社

北九州市小倉北区上富野 1-4-1-2 B1
TEL: 093-511-0115 FAX: 093-511-0116

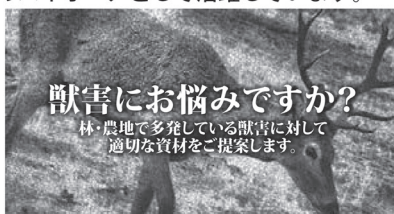
緑化メンテナンス・野生動物害防除のパイオニアとして活躍しています。



雑草にお困りですか？

ササ、カヤ、カスラなどの雑草に効果の高い除草剤をご用意します。

フレノック粒剤 / ザイトロンフレノック微粒剤



獣害にお悩みですか？

林・農地で多発している獣害に対して適切な資材をご提案します。

シカ防除ネット / パタサクフェンス / 箱わな

出雲 ロングアーム伐倒機



期待される効果

- ・伐採、集材作業の省力化

機能概要

- ・アームが伸縮する伐倒機械。
- ・作業道から伐採、集材作業ができ、安全で効率的な木材生産が可能。

益田 原木生産の状況確認通信システム



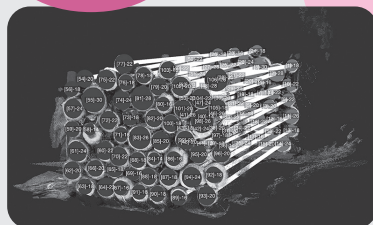
期待される効果

- ・現場作業確認の迅速化、安全作業の確実な確認

機能概要

- ・現場でLTE回線を構築できるシステム。
- ・コミュニケーションツールとして、スマートフォンができれば、音声だけでなく画像で確認可能。

雲南 原木検収システム



期待される効果

- ・原木流通の効率化

機能概要

- ・集積されている丸太をタブレットで撮影し、原木材積を解析するシステム。

隠岐

伐根破碎機



期待される効果

- ・下刈り作業の省力化

機能概要

- ・伐根を短時間で処理することが可能。伐根を処理することで、林内へ自走式下刈り機などを投入できる。

適応条件などの分析・評価を行い、公表する予定です

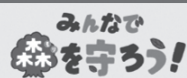
もり
森林を守ろう！
山陰ネットワーク会議

山陰両県のボランティア団体やNPO法人が
森林保全の輪を広げる活動を行っています

Since 2006

事務局：山陰合同銀行地域振興部内 TEL：0852-55-1820

ホームページアドレス <https://www.mori-sanin-net.jp/>



除草はおまかせ下さい！

竹類に効果抜群です！

○ **テゾレート**
非農耕地用除草剤

◎ **日本カーリット株式会社**
九州営業所
福岡市博多区博多駅前1-4-4
☎ (092) 473-6521
FAX (092) 451-8195

クズ株処理剤

○ **クズコン** 液剤
1株一ワンプッシュ 経済的

◎ **野津善助商店**
本社 島根県松江市東出雲町錦浜583-10
☎ (0852) 53-0670 (代)
FAX (0852) 53-0674
E-mail: notsu@tx.miracle.ne.jp

我が社の魅力向上 ～株式会社 美都森林～

林業の魅力をよりいっそう向上させるため、「労働条件・就労環境の改善」「新規就業者確保の促進」「事業拡大や収益性の向上」などに積極的に取り組む意欲ある林業事業体を県が魅力向上プログラムへ登録し、官民一体となって取組を推進しています。今回は、林業だけでなく、農業、道の駅経営など多角的に取り組む「株式会社美都森林」の魅力向上の取組を紹介します！



取組1：会社の魅力発信

独自にPR動画を作成。さらにHPもリニューアルし積極的に会社をPR。



HPへぜひアクセスしてください

取組2：人材確保への取組

高校生への就職説明会の実施。インターンシップの受入や農林大学校への入学により人材確保・育成へ取り組んでいます。



高校生への就職説明会



農林大学校生のインターンシップ

取組3：多角経営による労働力の確保

水稲、ゆず、そば栽培、道の駅の経営など様々な事業を展開することで、労働条件にあった職場を社員へ提供できる環境を構築。



栽培したそばは道の駅の店内で食べられます。



取組4：安全への取組

安全装備を全社員へ支給!!
毎月の安全会議でモットーを決めて取り組む。



なんと、これらの装備全て支給！

取組5：就労環境改善への取組

看護休暇の取得が可能!
男性社員でも積極的に子育てに参加できるように取り組んでいます。

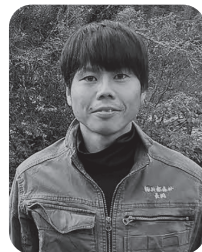
間伐作業中の社員に 聞きました!



湯浅和憲さん (37) 益田市出身 / 17年目
親戚に誘われ入社。最初の印象は「厳しい仕事」。だけど、今はやった分認めてもらえるので、家族のためにがんばれる。



長岡啓太さん (34)
益田市美都町出身 / 6年目
主な業務：間伐（伐倒、機械）
これからもっと技術向上したい。仕事は現場でしっかり教えてもらえる。休みもしっかり取得ができる職場です。



永岡優太さん (21)
益田市出身 / 3年目
主な業務は造林・・・だけど伐採にはまっています！技術習得ができるよう研修に参加させてもらってます。また、毎日の現場でも先輩にしっかり教えてもらえるので、助かっています。

取材を終えて 様々な方面への取組が目立つ会社で、今後は木質バイオマスガス化発電も計画中のこと。“挑戦”の意気込みを感じる取材となりました。【取材班】

森で学ぶ! 林業を学ぶ! 島根県の林業講座のご紹介

高校生には・・・ 林業教育実践支援事業

島根県では、林業講座や体験学習を通じて林業を知ってもらい、林業就業に向けた進学や就職へ繋げるため、高校生を対象とした林業教育を実施しています。

令和3年度は県内の18校が林業教育プランを作成し、延べ940人の高校生が林業体験や林業機械の操作体験、農林大学校林業科の視察などに取り組んでいます。



■林業体験（チェーンソー体験）
【出雲西高等学校】

■林業体験（枝打ち）
【三刀屋高等学校掛谷分校】



■VRによる高性能林業機械操作体験
【益田高等学校】



■高性能林業機械操作体験
【矢上高等学校】

■森林教室（木材の学習）
【隠岐高等学校】



■農林大学校林業科視察
【邇摩高等学校】



小・中学生や 保育園・幼稚園には みーもスクール

水と緑の森づくり事業の取組で、豊かな森を次世代へ引き継ぐため、森林環境学習を行う活動を支援しています！

■森（学校林）の探検
【安来市立布部小1・2年】



■林業体験
【大田市立高山小5・6年】



■林業体験
【雲南市立西小4年生】



森林の中で働く人のお手伝いをします

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
5. 雇用改善のための啓発活動

島根県林業労働力確保支援センター（公益社団法人 島根県林業公社）

松江市黒田町 432 番地 1 (島根県土地改良会館 3F)
TEL : 0852-32-0253 FAX : 0852-21-4375 E-mail : shimane-roukakuc@forestry-shimsne.or.jp
URL : <https://woodjob-shimane.info/>



2021「しまねの森林」フォトコ

毎年恒例となりました「しまねの森林」フォトコンテスト。
今年は県内外37名の方々から87点の応募がありました。その中から選ばれた入賞作品8点を発表します。

「タイトル」
(撮影場所)
○受賞者コメント
▶審査委員コメント

最優秀賞

「機械化が進む伐採作業」(津和野町)

吉崎 佳慶さん



○私は林業の厳しさや危険度の高さを身近に見聞きし従事者のご苦労に感心していました。しかし最近では林業でも相当機械化が進行していることを見て大変喜んでます。皆様のご活躍を応援致します。

▶整備が進む森林の状態、林業機械による伐採作業が克明に描写されています。そして、この青い機械がポイントになり、画面に一層の広がりを与え、植栽、保育、伐採、加工の林業の一端を知る、素晴らしい作品となりました。

優秀賞

「大きく育てて」(出雲市)

田坂 将さん



○全国植樹祭のイベントに幼稚園、保育園児も参加した様子です。大きく育ててくれることを願って心を込めて植えています。

▶年長組と年少組のコンビによる植栽でしょうか。マスク姿で山桜の苗木を植える二人、移植鍬を握る手にはめられた軍手の描写も面白く、微笑ましい全国植樹祭イベントの一コマです。

「三瓶山」(大田市)

児島 巧さん



○ここ数年山陰の自然風景を中心に撮影しています。三瓶山は春夏秋冬いずれの季節にも特徴がありとても魅力的です。

▶西の原から眺めた男三瓶山と子三瓶山の描写が素晴らしい。山裾に広がる植栽林の、瑞々しい青葉の美しさ。山の姿に加えて、空の浮かぶ雲にも動きがあり、最高に美しい写真となりました。

コンテスト結果発表!

審査委員特別賞

「山里の田植え」(安来市) 山崎 秀司さん

- 比田の花田植えでの早乙女の田植えです。健全な森林が山里の自然環境を守り、稲作と共存を果たしていると思います。
- ▶後方にそびえる山は奥出雲町の玉峰山、この山から西比田、東比田へと延びる連峰が、飯梨川への水の供給減となり、緑豊かな森と山間地の田畑と畜産を育てました。清水を満たした田圃での、牛馬供養の花田植えは、山間地の風情を垣間見る作品となりました。



入賞作品展示のお知らせ

【島根県立図書館 2階回廊】
令和4年1月5日(水)～令和4年2月2日(水)
(※月曜休館)
(松江市内中原町 52)

【島根県庁 1階ロビー】
令和4年2月3日(木)～令和4年2月10日(木)
(松江市殿町 1)

講評

この一年、カメラを手にして街中を歩く人の姿を、めっきり見かけなくなって、各種コンテストに応募する件数も減り、中には中止を余儀なくされたコンテストも多いと聞きます。しまねの森林フォトコンテストの応募数は昨年並みでありましたが、中には芸術性の高い作品も見受けられ、今後が楽しみです。

幸いにも、森や山の植物にはコロナの触手が及びません。四季を通して安心して向き合える相手です。森に親しむ機会を増やし、カメラを友として歩きたいと思う仲秋です。

「しまねの森林」フォトコンテスト審査委員長
日本写真協会会員 成相 吉堯

入選

「森の呼吸」(津和野町)

小野坂 成龍さん



- 島根の森の豊かな自然は人々の心を癒します。特に新緑の時期の森は木々の呼吸や鳥の音が全身で感じられます。最高です。
- ▶新緑に輝く若葉の森。手前の大木広がった葉は「榎の木」でしょうか。「丸葉柳」も多く茂る地倉沼、共に湿地を好む植物です。この沼は雨期にのみ出現し、乾期には水が抜け、底部に水を流す程度の堰き止め沼だそうです。遠い昔の地倉山噴火の置き土産です。

「目を引く梁と柱」(安来市)

仙田 寿秀さん



- 木造建築の内装や外観など、島根県産の木材がふんだんに使用されている魅力を表現しました。どのように切り取ったらよいのか難しかったです。入賞して大変うれしいです。
- ▶地元の材木を多用した建築に、カメラを向けたのが良かった。注文を付けるなら縦位置に撮り、下部から天井まで見せれば、さらに上位が狙えた作品です。
2008年4月に改築されたJR安来駅は、杉、檜材の多くを伯太町の最南端、草野の山中より切り出され、柱、梁、貫による日本古来の木組みが目を引く建物です。

「雪木立」(松江市)

門脇 正晃さん



- 幹の側面には雪が張り付き、前夜の吹雪の激しさを物語っていました。厳しい自然に耐える力強い森林の姿です。
- ▶立木をとらえたカメラアングルが良い。強風により吹き付けられた雪の線を生かし、風雪に耐える木々の凛とした姿を捉えています。

「かざら」(益田市)

三浦 秋男さん



- 大きなカズラが木立に力強く巻き付いている姿は自然の中でもお互いが助け合って成長している微笑みさを感じ撮影しました。
- ▶垂直に延びるカズラもあれば、アナコンダのように恐怖を覚えるほどの勢いで、植栽された檜を巻き込んで昇って行くカズラ、島根の森林の多様性に驚かされた作品です。

「循環型林業推進全国大会」が開催されました

島根県 林業課 林業普及スタッフ

11月6日（土）に「循環型林業推進全国大会」が出雲市で開催されました。県内外の林業事業者、林業関係団体、行政が一堂に会し、原木生産・再生林の着実な実施による循環型林業の推進に取り組む機運を、全国に向けて発信する大会となりました。

- 【開催日時】 令和3年11月6日（土）13：30～16：30
- 【開催場所】 ラピタウエディングパレス 出雲市今市町87
- 【参加人数】 190名（県外40名、県内150名）



【開催内容】

○開会式

- ◆主催者あいさつ
島根県森林組合連合会 代表理事会長 糸原 徳康 氏
- ◆来賓祝辞
林野庁長官 天羽 隆 様

○基調講演

- 国立大学法人鹿児島大学 教授 寺岡 行雄 氏
「伐採と再生林を進めて元気な循環型林業をつくる」
～将来、木がどのような使われ方をするか分からない。
今は再生林をしっかり実施すべきと、再生林の大切さを訴える。～

○講演

- 島根県農林水産部森林整備課 グループリーダー 高橋 誠 氏
「循環型林業の拡大を加速化させる島根県の森林・林業・木材産業施策」
～伐採者と造林者の連携による再生林への取組や、
循環型林業を推進するための県の各種施策を発表～

○事例報告

- ①伸和産業株式会社 常務取締役 青山 静佳 氏
「私たちが取り組む循環型林業」
～架線集材による伐採や、造林者との協定による再生林への取組、
ユニークな福利厚生など、循環型林業への積極的な取組を発表～
- ②ノースジャパン素材流通協同組合
参与兼経営企画管理部長 一条 克也 氏
「C R L 認証に向けて」～伐採・搬出・再生林への取組の発表～

○閉会式

- ◆閉会あいさつ
島根県素材流通協同組合
理事長 篠原 憲 氏



寺岡教授



青山常務取締役



天羽長官



糸原代表理事会長



篠原理事長

【主 催】

島根県、島根県森林組合連合会、（一社）島根県木材協会、（一社）島根県森林協会（公社）島根県林業公社、島根県素材流通協同組合、島根県合板協同組合、斐伊川流域林業活性化センター、江の川下流域林業活性化センター、高津川流域林業活性化センター、隠岐流域林業活性化センター

育林、林産、森林土木、造園等の施工管理

緑を育て水をはぐくむ

大和森林株式会社

代表取締役 井上 政 吾

本 社 島根県松江市東朝日町87番地6 〒690-0001

☎(0852)21-6222

営業所 鳥取、松江、益田、津山、三次



森林循環型農業として日本農業遺産に認定

大きくて、美味しい椎茸『雲太』

奥出雲きのこグループ

有限会社奥出雲椎茸

島根県仁多郡奥出雲町三沢 98-3
TEL 0854-54-2150

株式会社舞茸奥出雲

島根県仁多郡奥出雲町八川 889-2
TEL 0854-52-0017

森林の研究



県産スギ大径材から製材した心去り平角に適した乾燥スケジュールについて

島根県中山間地域研究センター 農林技術部 木材利用科

はじめに

人工林の成長にともない、県内産のスギ丸太は小・中径丸太から大径丸太へ移行しています。大径丸太の歩止り向上には、丸太の心を含まない心去り材の柱や梁桁を1本の丸太から複数製材する方法があります。心去り材は、乾燥により表面に発生する材面割れが生じにくい利点（図1）があります。しかし、乾燥の条件が合わないと内部に大きな亀裂（大きな内部割れ、写真1）が生じて強度が低下する恐れがあります。このため、県産スギ心去り平角に適した乾燥スケジュールを検討しました。

【試験方法】

県産スギ大径丸太18本を2丁取りした計36本の心去り平角を作製し、うち20本はスギ心持ち平角用の乾燥スケジュールである案1（表1）を用いて、他16本は（国研）森林総合研究所から提供を受けた案2（表2）を用いて乾燥させ、前後の含水率と発生した内部割れの長さを測定しました。

【試験結果と今後の取り組み】

案1及び案2は生材の心去り平角を含水率20%程度に乾燥させることができました。案1は長さ90mm以上の大きな内部割れが発生しましたが、案2は大きなものは観察されませんでした（図2）。案2は案1に比べ、乾球温度が低く最大の乾湿球温度差も小さいことから乾燥室内の温湿度条件が穏やかとなり、スギ心去り平角の乾燥スケジュールに適したと考えられました。

今後は大径材から製材した心去り平角の乾燥には、案2の乾燥スケジュールをご活用ください。

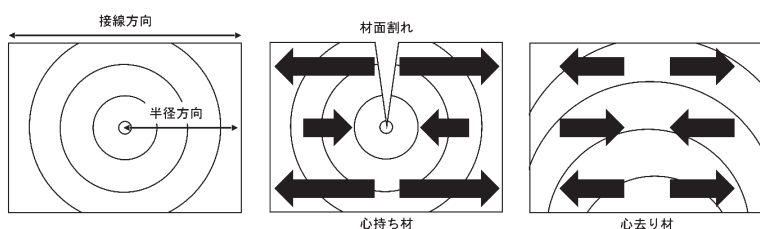


図1 心持ち材と心去り材の材面割れの違い

木材が乾燥すると接線方向は半径方向よりも2倍大きく縮みます。このため、心持ち材は表面が大きく収縮するため材面割れが生じやすくなります。心去り材は収縮量の差が小さく材面割れが生じにくくなります。

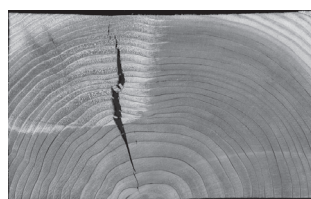


写真1 心去り平角に生じた大きな内部割れ

時間 (h)	乾球温度 (°C)	湿球温度 (°C)	乾湿球温度差 (°C)	工程
12	95	95	0	昇温・蒸煮
87	95	90	5	乾燥
87	95	85	10	
87	95	80	15	
87	95	75	20	降温
12	-	-	-	

時間 (h)	乾球温度 (°C)	湿球温度 (°C)	乾湿球温度差 (°C)	工程
12	90	90	0	昇温・蒸煮
108	90	85	5	乾燥
108	90	82	8	
108	90	79	11	
132	90	75	15	
12	-	-	-	降温

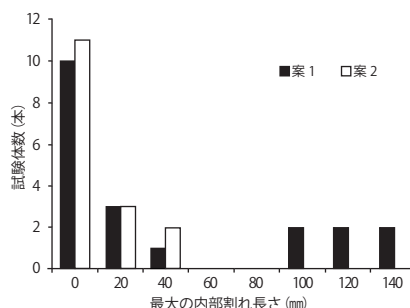


図2 最大の内部割れ長さの頻度分布



島根県建築士会

しまね木造塾

県産材の利活用おうえん隊
コアスタッフ一同

建築設計事務所 飴屋工房（安来市）
蔵本総建コンサルタント（松江市）
コクーン設計舎（松江市）
田中まさこ建築設計室（松江市）

ナガセミキ建築設計事務所（松江市）
宇田川孝浩建築設計事務所（奥出雲町）
村上建築設計事務所（雲南市）
宇佐美建築設計室（出雲市）

（有）渡邊建築工房（大田市）
中村建築設計事務所（邑南町）
福岡優子建築設計事務所（美郷町）
一級建築士 福田 勝（益田市）

島根県民の森
飯石郡飯南町小田

県民の森へ行こう!

県民の森では登山、木工教室等各種イベントを開催しています。
自然や森とのふれあいの楽しさ、木の温もりを感じてください。

12月~2月のイベント情報

申し込み先

島根県立ふるさと森林公園 学習展示館
TEL 0852-66-3586
(各開催日の1ヶ月前より受付)

※新型コロナウイルス感染症の状況により、変更が生じる場合があります。

令和4年
2月
19日(土)

スノーシューで 残雪の森を歩こう

9:30 県民の森木工室集合

令和4年
2月
27日(日)

飾り炭を使った 雪アート作り ドラム缶ピザとおき火の焼き芋

10:00 県民の森木工室集合

緑の募金
島根連許諾第658号

森林に
“あなたの思い”
届けます!

(公社)島根県緑化推進委員会
〒690-0886 松江市母衣町55 島根県林業会館内
TEL(0852)21-8049 FAX(0852)21-8231

**賛助会員を
募集しています**

年会費

(団体)1口…10,000円から
(個人)1口…2,000円から

緑の募金や賛助会費は、県内小中学校での緑の少年団活動や地域の緑化活動などに役立てられます。

緑をはぐくみ 水をつくる

島根県水源林造林協議会

〒690-0886 松江市母衣町55番地
電話 (0852)24-1092
FAX (0852)61-4350

e-mail: suizoukyo.shimane@bird.ocn.ne.jp

農林中央金庫

中国営業部

岡山市北区磨屋町9番地18の101号 TEL(086)222-0675

豊かな森を活かし地域に貢献する

島根県素材流通協同組合

〒699-2837 江津市松川町上河戸390-22 TEL:0855-55-0840 FAX:0855-55-0841
E-mail:shimanesoryuukyoku@aioros.ocn.ne.jp

pokkaSapporo

手軽にはじめる

脱プラスチックのご提案

紙でできた「カートカン」が、
エコな飲料容器として注目されています。



持続可能な社会の実現に向け、「脱プラスチック」の取り組みが求められています。



紙製飲料容器「カートカン」は地球温暖化防止に貢献できる容器です。

※1 「間伐材マーク」は間伐材を利用した製品であることを表示し、間伐や間伐材利用の重要性などを広くアピールします。
※2 カートカンは、売り上げの一部を「緑の募金」に寄付しています。このお金は森林整備を行うボランティア団体などの活動資金として活用されます。



ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社
<http://www.pokkasapporo-fb.jp/>

しまねの森が支えるエネルギー。



松江バイオマス発電株式会社

〒690-0832 島根県松江市大井町899番地7号 TEL 0852-39-0391 FAX 0852-39-0392

2022『しまねの森林』フォトコンテスト募集要項

■募集テーマ「しまねの森林と木材」

島根県の「伐って・使って・植えて・育てる」循環型林業を象徴する風景、県民参加による森づくり、森と人とのふれあい、県産木材を使った建築物や木材製品、木材と人とのふれあいなど、あなたが見つけた「しまねの森林」や「木材の魅力」を写真に撮ってご応募ください。

■応募作品

1人5点までご応募いただけます。ただし、島根県内で撮影した未発表のものに限ります。

(組写真不可、デジタル写真可、合成等のデータ処理は不可)

■写真サイズ

2Lサイズ～A3サイズとします。(台紙貼り付け不可)

■応募方法

必要事項を記入した応募用紙を作品の裏側にセロハンテープでとめてご応募下さい。

■応募締切

令和4年7月29日(金)当日消印有効

■応募・お問い合わせ先

「しまねの森林」発行委員会事務局
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地 島根県林業課林政企画グループ
TEL 0852-22-5163

■表彰

最優秀賞 1点(賞状・賞金3万円)
優秀賞 2点(賞状・賞金1万円)
審査委員特別賞 1点(賞状・図書カード5千円)
入選 4点(賞状・図書カード5千円)
※一応募者につき受賞は一点とします。

■審査・発表

主催者が委嘱する審査委員会において選考、決定します。

入賞作品は林業課HP及び森林・林業総合情報誌「しまねの森林」No60(令和4年11月発行予定)の誌面に掲載のうえ発表します。また、入賞者には直接通知します。

■応募上の注意

- ◆人物を被写体とする場合、応募に際しては必ず本人の承諾を得て下さい。
- ◆応募作品の著作権(著作権法第27条及び28条を含む)は主催者に帰属します。また、入賞作品及び別途提供を依頼する作品については使用した画像データ(CD-Rなどのメディア)を提出して頂きます。
- ◆応募作品は原則として返却しませんが、返信用封筒(切手貼付、宛名明記)同封の返却希望者には、審査終了後返却します。(入賞作品は返却しません)
- ◆入賞作品及び本委員会が別途提供を依頼した作品は各種広報に使用します。
- ◆入賞者の氏名を公表しますが、それ以外の応募用紙に記載された個人情報(住所、電話番号、年齢、性別、職業、学歴、趣味、嗜好、家族構成、その他)は、当コンテストにのみ使用し、その他の目的には一切使用しません。
- ◆撮影場所の住所や山の名前が不明で記入が困難な場合、島根県内であるとわかる情報を記入してください。
(例)〇〇神社参道、〇〇滝、(県内イベント名)開催中撮影、建物の名前など)
- ◆県外で撮影した写真と判明した場合、入賞を取り消します。

■主催

「しまねの森林」発行委員会



☆こちらの募集要項は、島根県農林水産部林業課HPから印刷できます☆

2022しまねの森林フォトコンテスト

検索

2022「しまねの森林」フォトコンテスト 応募用紙

フリガナ				フリガナ			
作品タイトル				氏名			
電話番号	()	年齢	才	撮影場所			
住所	〒			撮影日	年	月	日
				返却希望	有 ・ 無		

返却希望の場合は返信用封筒(切手、宛名明記)必須



木質バイオマス発電事業で
『地域経済の活性化』と『地球にやさしい環境』を創ります

合同会社しまね森林発電

〒699-2837 島根県江津市松川町上河戸 390-22
TEL: 0855-55-3420 <http://simane-fg.co.jp>

森林の明るい未来に貢献する



しまね企業参加の森づくり事業



●島根県森林技術ボランティアサポート制度 第1号登録団体

島根県森林土木技術協会

島根県森林土木技術協会

〒699-0403 島根県松江市宍道町西来待2570-1 (株)日本海技術コンサルタンツ内
TEL (0852) 66-3680 FAX (0852) 66-3342



広域

林業・鳥獣技術職員機能強化研修 普及技術Ⅱ「森林造成」(苗木植栽)

- と き: 令和3年10月15日(金)
- と ころ: 県有林内



県庁林業課

URL: <https://www.pref.shimane.lg.jp>

松江

多目的造林機実演会を開催しました!

- と き: 令和3年10月21日(木)
- と ころ: 安来市伯太地内



東部農林水産振興センター

URL: https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/toubu_norin/ringyo/blog_cms/2021/10/26.html

雲南

高校生の林業教室を開催

- と き: 令和3年10月7日(木)
- と ころ: 飯南町下来島 地内



東部農林水産振興センター雲南事務所

URL: <https://blog.goo.ne.jp/f-kisuki>

出雲

一貫作業現地研修会

- と き: 令和3年10月14日(木)
- と ころ: 出雲市西谷町地内山林



東部農林水産振興センター出雲事務所

URL: <https://blog.goo.ne.jp/f-izumo>

県央

邇摩高校の生徒が林業体験しました!

- と き: 令和3年10月14日(木)
- と ころ: 美郷町(山興緑化有限会社)飯南町(農林大学校)



西部農林水産振興センター県央事務所

URL: https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/seibu_norin/trend/topix.html

浜田

林業体験会を実施!

- と き: 令和3年10月21日(木)
- と ころ: 浜田市弥栄町地内



西部農林水産振興センター

URL: https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/seibu_norin/trend/topix.html

益田

津和野高校の1年生が林業を体験しました!

- と き: 令和3年9月14日(火)
- と ころ: 津和野町内



西部農林水産振興センター益田事務所

URL: https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/seibu_norin/trend/topix.html

隠岐

しまね(隠岐)の木活用建築物構造見学会

- と き: 令和3年10月1日(金)
- と ころ: 隠岐の島町城北町



隠岐支庁農林水産局

URL: https://blog.goo.ne.jp/f-oki_001

農林大

早期養成コースに3名が入学

- と き: 令和3年10月5日(火)
- と ころ: 島根県立農林大学校林業科



島根県立農林大学校林業教育部

URL: <https://m.facebook.com/shimane.norindaigakko/>

